

昭和八年勅令第十二號ニ依ル豫備役、後備役士官充用ニ關スル件

陸軍省令第六號(昭和八年三月六日) 改正

昭和十一年八月 省令第三十二號
同十二年五月 同第三十九號
同十二年九月 同第三十九號
同十七年九月 同第四十八號

第一條 昭和八年勅令第十二號ニ依リ充用スル佐、尉官ハ之ヲ特別志願將校ト

稱ス

第二條 特別志願將校ハ之ヲ所屬部隊ノ兵籍ニ編入ス

第三條 特別志願將校タルコトヲ志願シ得ル者ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル豫備

役ノ佐、尉官(現役ノ准尉、幹部候補生若ハ操縱候補生ニシテ採用時迄ニ將

校ト爲ルベキ見込ノ者又ハ現役佐、尉官ニシテ採用時迄ニ豫備役ニ入ルベキ

見込ノ者ヲ含ム)ニ限ル

一 幹部候補生、一年志願兵又ハ陸軍補充令第九十四條、第九十五條若ハ昭

和十二年勅令第六百五十四號附則第四條ノ見習士官ノ出身者ニシテ年齢三

十年(大學令ニ依ル大學學部卒業者ニ在リテハ三十二年、各部尉官ニ在リ

テハ三十五年)未滿ノモノ

二 陸軍補充令第九十二條第一項第三號乃至第五號、第九十三條、第九十三

條ノ二、第百五條、第百五條ノ二又ハ同第百六條ノ規定ニ依リ將校ト爲リ

タル者又ハ將校ト爲ルベキ見込ノ者ニシテ年齢四十年(憲兵及各部ノ者ニ

在リテハ四十四年)未滿ノモノ

三 前二號ニ掲グル以外ノ者ニシテ年齢五十三年未滿ノモノ

前項各號ノ年齢ハ採用スル年ノ三月三十一日ニ於ケル年齢トス

第一項ノ年齢ハ戰時又ハ事變ノ際其ノ他必要ニ應ジ之ヲ變更スルコトアルベ

シ

●參照

昭和八年勅令第十二號ニ依ル豫備役、後備役士官充用ニ關スル件

第一條乃至第三條

七十五ノ二十

0580

0719

○陸軍補充令

第九十二條 將校ハ左ニ掲グル者ヲ以テ之ヲ補充スルコトヲ得

一 現役又ハ豫備役ノ准士官ニシテ曹長ニ任セラレタル日ヨリ二年以上實務ニ服シタル者

二 豫備役衛生部准士官ニシテ衛生部將校勤務適任證書ヲ有スル者

三 豫備役獸醫部准士官ニシテ獸醫部將校勤務適任證書ヲ有スル者

四 豫備役工務部准士官ニシテ工務部將校勤務適任證書ヲ有スル者

五 豫備役測量部准士官ニシテ測量部將校勤務適任證書ヲ有スル者

六 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

七 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

八 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

九 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十一 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十二 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十三 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十四 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十五 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十六 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十七 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十八 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

十九 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

二十 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

二十一 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

二十二 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

二十三 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

二十四 豫備役工兵部准士官ニシテ工兵部將校勤務適任證書ヲ有スル者

一 軍事ニ關シ拔群ノ功績アル者又ハ軍人ノ龜鑑トシテ陸軍大臣之ヲ陸軍全般ニ布告シタル者

二 軍人ノ龜鑑タリ且將校タルノ技倆ヲ有スト認メタル者

第四條

特別志願將校ノ服務期間ハ命課ノ日ヨリ起算シ二年トス
前項ノ服務期間滿了ノ後再ビ服務スルコトヲ志願スルトキハ前條第一項第一號該當者ニ在リテハ年齢四十二年(大學令ニ依ル大學學部卒業者ニ在リテハ年齢四十四年、各部尉官ニ在リテハ四十七年)、同第二號該當者ニ在リテハ年齢四十五年(憲兵及各部ノ者ニ在リテハ四十九年)、同第三號該當者ニ在リテハ年齢五十五年ニ滿ツル日迄之ヲ許可スルコトヲ得
第一項ノ服務期間及前項ノ年齢ハ戰時又ハ事變ノ際其ノ他必要ニ應ジ之ヲ變更スルコトアルベシ

●參照

○特別志願將校服務期間延長願提出ノ件

通牒(陸副) 昭和十三年六月二十日
陸省第三六五三號

首題ノ件左ノ通定メラレタルニ付依命通牒ス

左記

昭和十二年陸軍省令第四十一號第一條ノ規定ニ依リ其ノ服務ヲ延期セラレタル特別志願將校ニシテ之ニ該當セサルニ至リタル後尙引續キ服務スルコトヲ志願スルモノニ在リテハ其ノ事由ノ已ミタル後成ルヘク速ニ所定ノ手續ヲ行フモノトス
前項ノ者其ノ志願ニ付大臣ノ許可ニ關スル通達ヲ受クルニ至ル間ハ之ヲ前項省令ノ規定ニ依リ延期セラレタル服務期間ト見做ス

○特別志願將校ニシテ昭和十二年陸軍省令第四十一號第一條ノ規定ノ適用ヲ受ケサルモノノ服務期間延長ノ件

陸軍省令第三十五號 昭和十三年八月三十日

特別志願將校ニシテ昭和十二年陸軍省令第四十一號第一條ノ規定ノ適用ヲ受ケザルモノハ常分ノ

第四條乃至第八條

七十五ノ二十一

昭和八年勅令第十二號ニ依ル獎勵、後備校士官充用ニ關スル

0721

●陸軍省令第四十六號
昭和十三年九月二十三日
左ノ陸軍省令ノ規定ニ依リ
提出スベキ戸籍ノ謄本ハ當
分ノ内戸籍ノ抄本ヲ以テ之
ニ代フルコトヲ得
陸軍補充令施行規則第百
八十四條
陸軍補充令施行規則第百
八十五條及第百三十三
條
昭和八年陸軍省令第六號
昭和八年勅令第十二號ニ
依リ豫備役ノ後備役士官
充用ニ關スル件
陸軍軍醫預備員令施行規
則
陸軍工務規則
陸軍工務規則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施
行ス

内其ノ服務期間ヲ延長ス
前項ノ規定ニ依リ服務期間ヲ延長セラルタル者ニ付テハ服務ヲ免ジタル日ヲ以テ其ノ延期ヲ解止
ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第五條 特別志願將校ニ對シテハ前條第一項ノ期間内ニ於テハ情願ヲ以テ其ノ

服務ヲ免ズルコトナシ

第六條 特別志願將校ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ其ノ服務ヲ免ズ

一 將校タルノ本分ニ背キタルトキ

二 疾病其ノ他身體又ハ精神ノ異常ニ依リ職務ニ堪ヘザルトキ

三 充用上必要ナキニ至リタルトキ

第七條 特別志願將校タルコトヲ志願スル者ハ志願票（附錄様式）ニ戸籍謄本

（願出ノ際交付ヲ受ケタルモノ）ヲ添ヘ本人本籍地ノ聯隊區司令官（兵事部長

ヲ含ミ憲兵ノ者ニ在リテハ本籍地所管ノ憲兵隊長）ニ差出スベシ但シ志願ノ

際現役ニ服シ居ル者ニ在リテハ其ノ書類ハ之ヲ所屬部隊長（待命中ノ者ニ在

リテハ前所屬部隊長）ニ差出スモノトス

第八條 本人本籍地ノ聯隊區司令官（兵事部長ヲ含ム以下之ニ同ジ）ハ志願者

（憲兵及前條但書ノ者ヲ除ク）ノ身元ヲ調査シ志願票ニ所要ノ記入ヲ爲シ考科

表寫（佐官又ハ各部尉官ニ關スルモノヲ除ク）ヲ添ヘ戸籍謄本ト共ニ採用四月

前迄ニ所管師團長ニ提出スベシ

部隊長前條但書ノ書類ヲ受ケタルトキハ志願票ニ所要ノ記入ヲ爲シ考科表寫

ヲ添ヘ採否ニ關スル意見書ヲ附シ其ノ都度成ルベク速ニ所管長官ニ之ヲ提出

スベシ

第九條 本人本籍地所管ノ師團長前條第一項ノ書類ヲ受ケタルトキハ本人ニ就キ所要ノ檢定ヲ行ヒ採否ニ關スル意見書ヲ作り兵科部毎ニ序列ヲ附シ佐官又ハ各部尉官ニ關スルモノニ在リテハ考科表寫ヲ添ヘ關係書類ヲ採用三月前迄ニ陸軍大臣ニ差出スベシ

本人居住地ノ關係上本人ニ就キ檢定ヲ行ヒ難キトキハ本人本籍地所管ノ師團長ハ本人居住地最寄ノ師團長又ハ軍司令官ニ其ノ檢定ヲ委託スルコトヲ得
前項ノ委託ヲ受ケタル者ハ本人ニ就キ所要ノ檢定ヲ行ヒ採否ニ關スル意見書ヲ作り本人本籍地所管ノ師團長ニ送付スベシ

第一項又ハ前項ノ規定ニ依リ檢定ヲ行フ場合ニ於テハ同時ニ身體檢査ヲ行ヒ職務ニ堪ヘズト認ムル者アルトキハ其ノ志願ヲ却下スベシ

所管長官前條第二項ノ書類ヲ受ケタルトキハ採否ニ關スル意見書ヲ附シ其ノ都度成ルベク速ニ陸軍大臣ニ提出又ハ送付スベシ

●參照

○軍醫候補生及特別志願將校ノ身體檢査ニ關スル件

陸軍省令第九號 昭和八年四月一日 改正

昭和十三年一月 省令第四十二號
同十七年七月 同第四十二號
同十八年六月 同第二十六號

昭和十四年陸軍省令第三十七號ニ依ル技術候補生、昭和八年陸軍省令第二號ニ依ル軍醫候補生及同年陸軍省令第六號ニ依ル特別志願將校ヲ志願スル者ノ身體檢査ニ關シテハ陸軍身體檢査規則第三章中陸軍補充令第十九條第一號ノ技術部見習士官、陸軍補充令第二十四條第三號ノ經理部見習士官、陸軍補充令第三十四條第一號ノ衛生部見習士官、陸軍補充令第四十三條第一號ノ獸醫部見習士官、陸軍補充令第五十一條ノ二ノ法務部見習士官

昭和八年勅令第十二號ニ依ル豫備役士官

第九條

七十五ノ二十二

0723

官ノ志願者ノ身體檢査ニ關スル規定(航空兵科特別志願將校中操縦要員志願者ニ在リテハ陸軍身體檢査規則第四十三條)ヲ準用ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○特別志願士官採用ノ爲ノ檢定實施要領ニ關スル件

通牒 (陸次) 昭和八年五月四日
陸普第二七〇三號

特別志願士官採用ノ爲ノ檢定實施要領

- 一 本要領ハ昭和八年陸軍省令第六號第九條ニ基キ特別志願士官採用ノ爲行フ檢定ニ關シ細部ノ事項ヲ規定スルモノトス
- 二 師團長及師團ノ關係部長ハ檢定實施ノ爲檢定委員ヲ編成スヘシ
前項ノ檢定委員ハ各兵科特別志願士官ニ付テハ參謀長ヲ長トシ選拔セル團下佐尉官若干名(少クモ參謀一名及師團副官又ハ師團司令部附佐尉官一名ヲ含マシム)ヲ以テ編成シ各部ノ特別志願士官ニ付テハ之ニ準シ編成スルモノトス
- 三 檢定委員ハ委員長ノ定ムル所ニ依リ本人ニ就キ嚴正ナル人物考查ヲ行フト共ニ志願票記載事項ヲ審査シ且所要ニ從ヒ能力查覈ヲ實施シ其ノ結果ニ基キ採否ニ關スル意見ヲ決定シ師團長(各部ニ在リテハ各其ノ區分ニ從ヒ師團各部長)ニ提出スヘシ
- 四 前號ノ意見決定ノ爲ニハ志願者ノ性格、思想、技能、家庭ノ狀況等就中其ノ人格ニ重キヲ置キ現役將校團ニ伍シテ其ノ地位ヲ辱メス且戰時其ノ職務ニ應シ優秀ナル能力ヲ有シ得ヘキコトニ注意スルモノトス
- 五 本人本籍地ノ師團長又ハ師團ノ關係部長ヨリ本人居住地最寄ノ軍司令官、師團長又ハ軍、師團ノ部長ニ檢定ノ實施ヲ依託スルニ當リテハ朝鮮ニ在リテハ師團長又ハ師團ノ部長ニ、滿洲國及關東州ニ在リテハ關東軍司令官又ハ關東軍ノ部長ニ依託スルヲ例トス

0724

六 本人本籍地ノ師團長又ハ師團ノ關係部長ヨリ檢定ノ實施ヲ依託セラレタル軍司令官、師團長

又ハ軍、師團ノ部長ノ行フ檢定ハ前各號ニ準シ實施スルモノトス但シ事變地(關東州ヲ含ム)ニ

於ケル檢定ノ實施ニ付テハ適宜ノ方法ニ依ルコトヲ得

七 滿洲派遣師團ニ於ケル檢定ハ師團長本要領ニ準シ之ヲ留守部隊ニ於テ行ハシムルモノトス

第九條ノ二 本人本籍地所管

憲兵隊長ハ憲兵ノ志願者(第七條但書ノ者ヲ除

ク)ノ身元ヲ調査シ志願者ノ所要ノ記入ヲ爲シ且本人ニ就キ所要ノ檢定ヲ行

ヒ採否ニ關スル意見書ヲ作り序列ヲ附シ考科表寫(本人本籍地ノ聯隊區司令

官ヨリ送付ヲ受ケタルモノ)ヲ添ヘ關係書類ヲ採用三月前迄ニ憲兵司令官ニ

提出スベシ

本人居住地ノ關係上本人ニ就キ檢定ヲ行ヒ難キトキハ本人本籍地所管ノ憲兵

隊長ハ本人居住地最寄ノ憲兵隊長ニ之ヲ依託スルコトヲ得

前項ノ依託ヲ受ケタル者ハ本人ニ就キ所要ノ檢定ヲ行ヒ採否ニ關スル意見書

ヲ作り本人本籍地所管ノ憲兵隊長ニ送付スベシ

第九條第四項ノ規定ハ第一項及第三項ノ檢定ニ付之ヲ準用ス

憲兵隊長又ハ陸軍憲兵學校校長第七條但書ノ書類ヲ受ケタルトキハ之ニ所要ノ

記入ヲ爲シ考科表寫ヲ添ヘ採否ニ關スル意見書ヲ附シ其ノ都度成ルベク速ニ

憲兵隊長ニ在リテハ憲兵司令官ニ、陸軍憲兵學校校長ニ在リテハ陸軍大臣ニ提

出スベシ

憲兵司令官第一項ノ書類ヲ受ケタルトキハ之ニ意見書ヲ附シ採用二月前迄

第九條ノ二乃至第十三條

七十五ノ二十二ノ二

0725

ニ、前項ノ書類ヲ受ケタルトキハ之ニ採否ニ關スル意見書ヲ附シ其ノ都度成
ルベク速ニ陸軍大臣ニ提出スベシ

第十條 陸軍大臣ハ特別志願將校トシテ採用シタル者ニ對シ其ノ旨本人本籍地
所管ノ師團長又ハ本人所屬ノ所管長官ヲ經テ服務部隊、入隊期日等ト共ニ本
人ニ通達ス但シ憲兵佐、尉官ニ對シテハ憲兵司令官又ハ陸軍憲兵學校長ヲ經
テ之ヲ本人ニ通達シ且本人本籍地所管ノ師團長又ハ本人所屬ノ所管長官ニ通
知ス

第十一條 部隊長ハ本人部隊ニ到著シタルトキ身體検査ヲ行ヒ職務ニ堪エズト
認ムル者アルトキハ之ヲ歸郷セシムベシ

前項ノ規定ニ依リ歸郷セシメラレタル者、指定ノ期日ニ入隊セザル者又ハ後
レテ入隊シタル者アルトキハ部隊長ハ速ニ其ノ旨順序ヲ經テ陸軍大臣ニ報告
スベシ

第十二條 第四條第二項ノ規定ニ依リ服務期間ノ延長ヲ志願スル者ハ服務期間
滿了二月前迄ニ其ノ旨部隊長ヲ經テ陸軍大臣ニ願出ヅベシ

部隊長ハ前項ノ願書ニ許否ニ關スル意見ヲ附シ順序ヲ經テ陸軍大臣ニ差出ス
ベシ

陸軍大臣再服務ヲ許可シタルトキハ其ノ旨順序ヲ經テ本人ニ通達ス

第十三條 陸軍武官服役令第十四條ノ規定ハ特別志願將校ニ之ヲ適用セズ

● 參照

○ 陸軍武官服役令

第十四條 待命、休職、停職又ハ豫備役ノ將校帝國外ノ地(關東州及滿洲國ヲ除ク)ニ旅行シ又ハ在留セントスルトキハ目的、國名及期間ヲ具シ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ申告スベシ之ヲ變更セントスルトキ亦同ジ但シ官廳ノ命ニ依リ旅行シ又ハ在留スル者ハ此ノ限ニ在ラズ
前項ニ掲グル者前項ニ規定スル申告ヲ爲サズ又ハ虛偽ノ申告ヲ爲シタルトキハ陸軍大臣之ヲ召喚スルコトヲ得
前二項ノ規定ハ准士官ニ之ヲ準用ス

第十四條 特別志願將校ニシテ在隊間、離隊ノ年又ハ其ノ翌年陸軍召集規則附表第一ノ標準年次ニ該當スル者ハ之ヲ召集セラレタル者ト看做シ且同表ノ召集回數ニ通算スルモノトス

第十五條 特別志願將校ノ屬スル部隊動員セラレタル場合ニ於テハ當該將校ハ其ノ部隊長ノ戰時命課ヲ以テ充員(臨時)召集ヲ令セラレタル者ト看做ス

第十六條 採用人員、志願期日、採用期日其ノ他必要ノ事項及一時本令ニ依ラザル事項ニ付テハ之ヲ告示ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附 則 (昭和十二年八月省令第二十二號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和八年勅令第百三號ニ依ル豫備役、後備役士官充用ニ關スル

第十四條乃至第十六條 附錄様式

七十五ノ二十二ノ三

8850

0727

附 則 (昭和十五年五月省令第九號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附 則 (昭和十五年八月省令第三十五號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附 則 (昭和十五年九月省令第三十九號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附 則 (昭和十七年九月省令第四十八號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附錄様式

特別志願將校志願票

兵科部		服務ヲ希 望スル地		1	2	3
官等、位、勲、功、爵、氏名、印		生 年 月 日		出願昭和 年 月 日		
現 住 地		本 籍 地		年 月 日生		
志 願 氏 名		志 願 氏 名		印		

(用紙美濃厚紙)

0728

附錄樣式

七十五ノ二十三

第三百八十七號

0729

●参照

○特別志願士官ノ身分取扱ニ關スル件

通牒（陸次）

昭和八年五月十六日
陸省第三〇五六號

改正

昭和十一年九月
陸省第五五九三號
同十四年四月
同第二一八八號

特別志願士官ノ身分取扱ニ關スル法令ノ適用其ノ他必要ト認ムル取扱方別紙ノ通ト承知アリ度依命通牒ス

別紙

- 一 特別志願士官ニ對シテハ現役士官ト同様官吏服務規律ヲ適用セラルベキモノトス但シ第十一條ノ規定中家族ニ關スルモノニ限り弊害ナキ範圍ニ於テ所屬長官之ヲ處理スルコトヲ得
- 二 特別志願士官ハ名譽職其ノ他給料ヲ得ザルモノト雖モ軍務以外ノ公務又ハ他ノ事務ニ從事スルコトニ關シテハ現役士官ニ準ズルモノトス
- 三 特別志願士官ニ對シテハ貴衆兩院議員及地方自治團體各種議員ノ選舉權及被選舉權ノ行使ハ之ヲ差控ヘシムルモノトス
- 四 特別志願士官ハ陪審法第十六條第二號ニ該當スルモノトス
- 五 特別志願士官ハ政事上ノ結社ニ加入シ又ハ新聞紙ノ發行人若ハ編輯人タルコトヲ得ズ
- 六 特別志願士官ニ對シテハ現役士官ト同様陸軍軍人軍屬著作規則ノ適用アルモノトス
- 七 特別志願士官ノ休暇ニ關シテハ陸軍軍人休暇令ニ依ルベキモノナルモ同令第六條第一項第一號ニ規定スル請願休暇ハ特別志願士官ニ之ヲ許與スルコトナシ
- 八 特別志願士官ノ平時進級ハ陸軍武官進級令第十九條及第二十條ノ二ノ規定ニ依ルモ概ネ現役士官トノ均衡ヲ失セザル範圍ニ於テ行ハルルモノトス

0730

九 特別志願士官ハ陸軍補充令ニ規定スル銓衡會議ニ之ヲ列セシムルモノトス

十 特別志願士官ニ對シテハ陸軍代理令ヲ適用セラルベキモノナルヲ以テ同令ノ定ムル所ニ依リ所要ニ應ジ現役將校同相當官ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得ルモノトス

十一 特別志願士官ニ對シテハ陸軍服制ヲ適用セラルベキモノナルヲ以テ襟部徽章ハ現役士官ト同様ニ取扱フモノトス

十二 特別志願士官ニ對シテハ現役士官ト同様軍隊内務書及衛戍勤務令ノ適用アルモノトス

十三 特別志願士官ハ陸軍刑法第八條第三號及陸軍懲罰令第二條第三號ニ該當スルモノトス

十四 削除

十五 削除

十六 特別志願士官ハ陸軍大學校、陸軍砲工學校、陸軍經理學校若ハ陸軍軍醫學校ノ學生又ハ外國語學獎勵規則ニ依ル外國語學依託學生タルコトヲ得ズ

前項ノ外特別志願士官ハ陸軍ニ於ケル各種學校ノ入學又ハ派遣ニ關シテハ現役士官ニ準ジ取扱フモノトス

十七 特別志願士官ハ陸軍將校團條例第二條第二項割註ニ依リ現役將校團ニ團員トシテ列スルモノトス

○特別志願士官ニ支給スル旅費ニ關スル件

通牒（陸副）
昭和八年四月五日
陸省第一九六四號

昭和八年勅令第十二號ニ依ル特別志願士官ニ支給スル旅費ハ左記ニ依ル儀ト承知相成度

記

一 昭和八年陸軍省令第六號（以下省令ト稱ス）第九條ニ依リ檢定ノ爲旅行セシムル場合ニハ旅費

七十五ノ二十四

昭和八年勅令第十二號ニ依ル特別志願士官ニ支給スル旅費ニ關スル件

0731

ヲ支給セズ

二 省令第十一條ニ依ル通達ヲ受ケ出頭シタル者ニハ本人ノ現住地ヨリ陸軍旅費規則第三表ノ定額
(内地以外ニ在リテハ當該軍司令官ノ定ムル第三表ニ相當スル制限旅費定額)ニ依リ旅費ヲ給
ス

三 省令第十一條ニ依リ歸郷セシメラル者ニハ前號ニ準ジ歸還ニ要スル旅費ヲ給ス

四 省令第十一條ニ依ル身體検査ノ結果採用セラレタル者ニハ發令當日限り第二號ノ旅費ノ支給
ヲ止メ赴任手當及本人ノ現住地服務部隊間ノ移轉料並ニ家族移轉料ヲ給ス

五 前三號ノ旅費額ハ本人出願當時ノ現住地入隊部隊又ハ服務部隊間ノ旅費額ヲ超過スルコトヲ
得ズ

六 服務期間満了シ若ハ省令第五條ニ依リ服務ヲ免ゼラレ歸郷スル者ニハ營外者歸郷旅費ヲ給
ス

○特別志願士官ノ兵籍整理並ニ在郷將校同相當官ノ兵籍異動報告ニ關スル件

通牒 (陸訓)

昭和八年十月二十日
陸首第六六二八號

特別志願士官ノ人事取扱並ニ在郷將校同相當官ノ履歷調査上必要ニ付首題ノ件左記各號ノ通處理
相成度依命通牒ス

記

一 特別志願士官ノ兵籍取扱ニ關シテハ總テ現役將校同相當官ニ準シ取扱フモノトス

二 特別志願士官中昭和二年以前少尉同相當官ニ任セラレタル者ノ兵籍ハ其ノ兵籍所管部隊ニ於
テ履歷欄以外ノ記載事項ヲ新様式ニ依リ調製シ之ヲ各人ノ兵籍ノ首メニ添附編綴シ又其ノ一通
ヲ(昭和八年十月一日迄ニ於ケル異動事項ノ訂正補足ヲ了シ)昭和八年十二月盡日迄ニ陸軍省ニ

0732

送付スルモノトス但シ之カ爲現在ノ兵籍屢歴欄ニ記載シアル事項ハ訂正ヲ要セス又舊記事中抹殺シタル事項ハ之ヲ轉載セサルモノトス

三 特別志願士官ノ兵籍謄本整備ノ爲妻子、父母欄ノ記載事項ハ兵籍異動報告用紙ニ依リ昭和八年十二月盡日迄ニ報告スルモノトス但シ前號新様式ニ依ル謄本ヲ進達シタル者ニ在リテハ報告ヲ要セス

前項ノ報告ハ妻子、父母ニ關スル事項ヲ取纏メ各人一葉ニ之ヲ記載シ異動件名ハ「補足」ト略記
スルモノトス

四 大正十二年恩給法改正ノ結果非現役軍人ノ召集ニ依ル部隊編入期間ハ之ヲ在職年ニ通算セラ
ルルコトトナリタルニ依リ在郷軍人ノ勤務演習ハ漏レナク之ヲ兵籍ニ記載シ且將校同相當官ニ
關シテハ其ノ都度兵籍異動報告ヲ提出スヘキモノトス但シ大正十二年十月一日(改正恩給法施
行期日)以降昭和八年十月一日迄ノ間ニ於ケル勤務演習召集者ニ限り異動報告提出漏レノ向ハ
別紙様式ノ連名簿ニ依リ此際取纏メ報告スルコトヲ得

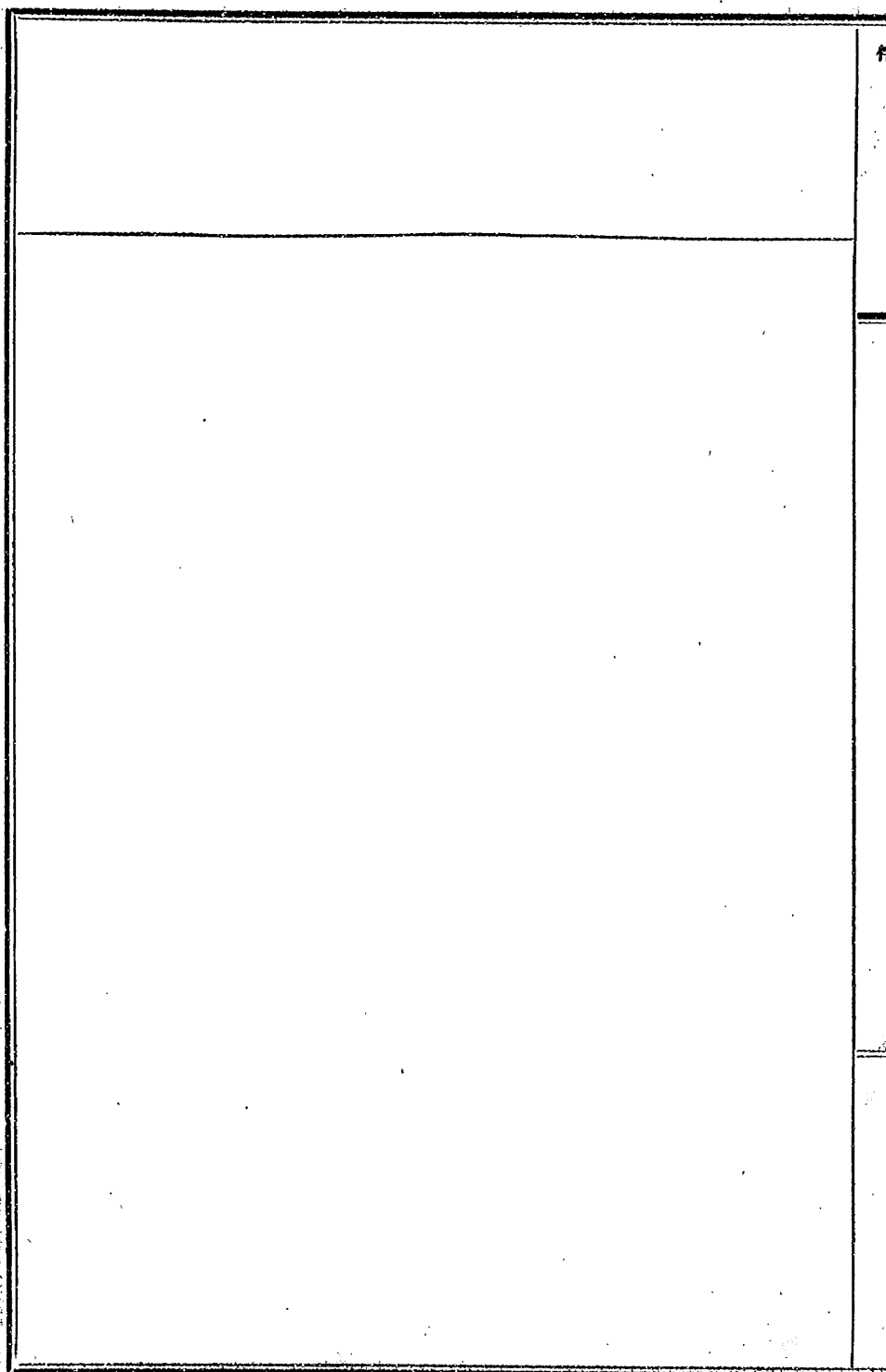
別紙

豫後備役將校同相當官勤務演習召集者連名簿					
自大二三二〇〇一 至昭八八一〇〇一					
部隊編入期間	召集部隊	官	氏	名	
自何月何日何日 至何月何日何日	步三	少尉	何某		
自何月何日何日 至何月何日何日	野砲一	砲少尉	何某		

昭和八年勅令第十二號ニ依ル爲メ、
備役、後備役士官充用ニ關スル

七十五ノ二十五

0733



0734